

(1)歴史民俗資料科学研究科 歴史民俗資料学専攻 博士前期課程 教育課程表（2013年度入学者から適用）

授 業 科 目		開講期	単 位			担 任 教 員	備 考
			講義	演習	実習		
必修	歴史民俗資料学総論Ⅰ	前	2			教 授 中 島 三千男	
	歴史民俗資料学総論Ⅱ	後	2			教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
	歴史民俗資料学論文演習 A	前	2			教 授 小 熊 誠	
						教 授 昆 政 明	
						教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
						教 授 田 上 繁	
						教 授 中 島 三千男	
						教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
						教 授 博士(経済学) 森 武 麿	
						教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
						教 授 博士(文学) 安 室 知	
						准教授 前 田 禎 彦	
	歴史民俗資料学論文演習 B	後	2			教 授 小 熊 誠	
						教 授 昆 政 明	
						教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
						教 授 田 上 繁	
						教 授 中 島 三千男	
						教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
						教 授 博士(経済学) 森 武 麿	
						教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
						教 授 博士(文学) 安 室 知	
						准教授 前 田 禎 彦	
A 類	歴史資料学	古代・中世史料学特論Ⅰ	前	2		准教授 前 田 禎 彦	
		古代・中世史料学特論Ⅱ	後	2		准教授 前 田 禎 彦	
		近世史料学特論Ⅰ	前	2		教 授 田 上 繁	
		近世史料学特論Ⅱ	後	2		教 授 田 上 繁	
		近代史料学特論Ⅰ	前	2		教 授 中 島 三千男	
		近代史料学特論Ⅱ	後	2		教 授 中 島 三千男	
		現代史料学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(経済学) 森 武 麿	
		現代史料学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(経済学) 森 武 麿	
	民俗資料学	民俗社会資料学特論Ⅰ	前	2		教 授 小 熊 誠	
		民俗社会資料学特論Ⅱ	後	2		教 授 小 熊 誠	
		民俗宗教資料学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
		民俗宗教資料学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
		口承民俗資料学特論Ⅰ	前	2		講 師 博士(民俗学) 常 光 徹	
		口承民俗資料学特論Ⅱ	後	2		講 師 博士(民俗学) 常 光 徹	
		民俗技術資料学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(文学) 安 室 知	
		民俗技術資料学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(文学) 安 室 知	
		比較民俗資料学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
		比較民俗資料学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
	非文字資料学	芸術文化資料学特論Ⅰ	前	2		講 師 小 澤 弘	
		芸術文化資料学特論Ⅱ	後	2		講 師 小 澤 弘	
		文化遺産資料学特論Ⅰ	前	2		教 授 昆 政 明	
		文化遺産資料学特論Ⅱ	後	2		教 授 昆 政 明	
		景観資料学特論Ⅰ	前	2		講 師 橋 村 修	
		景観資料学特論Ⅱ	後	2		講 師 橋 村 修	
		建築文化資料学特論Ⅰ	前	2		教 授 工学博士 内 田 青 蔵	
		建築文化資料学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(工学) 重 村 力	
		オーラルヒストリー特論Ⅰ	前	2		教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
		オーラルヒストリー特論Ⅱ	後	2		教 授 経済学博士 安 田 常 雄	

授 業 科 目		開講期	単 位			担 任 教 員	備 考
			講義	演習	実習		
B 類	書籍史科学特論	前	2			講 師 橘 川 俊 忠	
	文書学特論	後	2			講 師 石 井 日出男	
	文化人類学特論	前	2			教 授 Ph.D. 泉 水 英 計	
	考古資料学特論	前	2			講 師 河 野 眞知郎	
	人文地理学特論	後	2			講 師 博士（理学） 須 山 聡	
	比較文化論	前	2			講 師 ジョン・ボチャラリ	
	アジア史特論	後	2			教 授 大 里 浩 秋	
	ヨーロッパ史特論	前	2			教 授 経済学博士 的 場 昭 弘	
	知的財産権特論	前	2			講 師 奥 邨 弘 司	
C 類	博物館展示学特論	前	2			講 師 浜 田 弘 明	複数担当
	博物館歴史資料学特論	後	2			講 師 博士（歴史民俗資料学） 青 木 俊 也	
	博物館民俗資料学特論	後	2			講 師 博士（歴史民俗資料学） 青 木 俊 也	
	文書館資料学特論	後	2			講 師 石 原 一 則	
	保存科学特論	後	2			講 師 木 本 洋 祐	
						講 師 中 村 崇 高	
D 類	国際理解（英語）Ⅰ	前	1			教 授 理学博士 西 本 右 子	
	情報処理・発信特論	後	2			講 師 八重樫 純 樹	
	国際理解（英語）Ⅱ	後	1			講 師 福 田 武 史	
	国際理解（中国語）Ⅰ	前	1			講 師 博士（文学） 余 志 清	
	国際理解（中国語）Ⅱ	後	1			講 師 博士（文学） 余 志 清	
	国際理解（日本語）Ⅰ	前	1			講 師 吉 川 香緒子	
E 類	歴史史料調査実習	通年			2	講 師 関 口 博 巨	
	歴史史料整理補修実習	通年			2	教 授 田 上 繁	
	民俗資料調査実習	通年			2	教 授 博士（文学） 佐 野 賢 治	
	民俗民具資料計測作図実習	通年			2	講 師 石 野 律 子	

指導教授

学生は、研究科委員会の承認を得て指導教授を決め、修了するまで研究全般の指導を受けるものとする。

指導教授は2名とすることができ、その場合には、いずれか一方を主たる指導教授とし、他を従たる指導教授とする。

指導教授を変更する際は、研究科委員会の承認を必要とする。

従たる指導教授は、年度ごとに変更することができ、研究科委員会に届け出るものとする。

履修方法

指導教授の指導によって、

1. 「歴史民俗資料学総論ⅠおよびⅡ」は、必修科目とする。
2. 主たる指導教授の「歴史民俗資料学論文演習AまたはB」を8単位修得すること。なお、主たる指導教授が学生の研究上必要と認める場合には、従たる指導教授の「歴史民俗資料学論文演習AまたはB」を8単位まで履修することができる。ただし、修業年限の短縮が認められた者については、主たる指導教授の「歴史民俗資料学論文演習AおよびB」を4単位、従たる指導教授の「歴史民俗資料学論文演習AおよびB」を4単位修得すること。
3. 上記2について、長期履修を認められた者（修業年限が3年または4年）についても、主たる指導教授の「歴史民俗資料学論文演習AまたはB」を8単位修得すること。なお、主たる指導教授の「歴史民俗資料学論文演習AまたはB」、従たる指導教授の「歴史民俗資料学論文演習AまたはB」を長期履修終了時まで履修することができる。
4. A類から、講義科目ⅠまたはⅡを、最低2つの科目群にまたがり8単位以上を修得すること。
5. B類から、講義科目を4単位以上修得すること。
6. C類から、講義科目を4単位以上修得すること。
7. D類から、同一言語の外国語科目ⅠおよびⅡを2単位修得すること。
8. E類から、実習科目を2科目4単位以上修得すること。
9. 講義科目ⅠおよびⅡ、演習科目AおよびBは、どちらを先に履修してもよい。
10. 指導教授が研究上特に必要と認めたときは、他の研究科または学部の課程による単位を8単位まで、他大学大学院（神奈川県内の大学院間の単位互換協定校）の授業科目を10単位まで履修することができる。
11. 上記1～10の科目を含め合計34単位以上を修得すること。ただし、上記10による修得単位は8単位を上限としてB類に換算する。

修了要件

1. 博士前期課程の修了要件は、本研究科に2年以上（修業年限の短縮が認められた者については、1年以上）在学し、34単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査および最終試験に合格することとする。
2. 修士論文の審査を申請し得る者は、博士前期課程第2年次以上（修業年限の短縮が認められた者については、博士前期課程第1年次以上）に在学し、所定の授業科目について20単位以上を修得し、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。

(2)歴史民俗資料科学研究科 歴史民俗資料科学専攻 博士前期課程 教育課程表 (2010～2012年度の入学者に適用)

授 業 科 目		開講期	単 位			担 任 教 員	備 考
			講義	演習	実習		
必修	歴史民俗資料科学特論	通年	4			教 授 博士(文学) 中 島 三千男 教 授 佐 野 賢 治	複数担当
	歴史民俗資料科学論文演習	通年		4		教 授 小 熊 誠 教 授 昆 政 明 教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治 教 授 田 上 繁 教 授 中 島 三千男 教 授 博士(文学) 廣 田 律 子 教 授 博士(経済学) 森 武 麿 教 授 経済学博士 安 田 常 雄 教 授 博士(文学) 安 室 知 准教授 前 田 禎 彦	
A類	歴史資料科学	古代・中世史科学特論Ⅰ	前	2		准教授 前 田 禎 彦	休講
		古代・中世史科学特論Ⅱ	後	2		准教授 前 田 禎 彦	
		古代・中世史科学特論演習	通年	4			
		近世史科学特論Ⅰ	前	2		教 授 田 上 繁	
		近世史科学特論Ⅱ	後	2		教 授 田 上 繁	休講
		近世史科学特論演習	通年	4			
		近代史科学特論Ⅰ	前	2		教 授 中 島 三千男	
		近代史科学特論Ⅱ	後	2		教 授 中 島 三千男	
		近代史科学特論演習	通年	4			休講
		現代史科学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(経済学) 森 武 麿	
		現代史科学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(経済学) 森 武 麿	
		現代史科学特論演習	通年	4			
		書籍史科学特論Ⅰ	前	2			休講
		書籍史科学特論Ⅱ	後	2			休講
		書籍史科学特論演習	通年	4			休講
	民俗資料科学	民俗社会資料科学特論Ⅰ	前	2		教 授 小 熊 誠	休講
		民俗社会資料科学特論Ⅱ	後	2		教 授 小 熊 誠	
		民俗社会資料科学特論演習	通年	4			
		民俗宗教資料科学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
		民俗宗教資料科学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	休講
		民俗宗教資料科学特論演習	通年	4			
		口承民俗資料科学特論Ⅰ	前	2		講 師 博士(民俗学) 常 光 徹	
		口承民俗資料科学特論Ⅱ	後	2		講 師 博士(民俗学) 常 光 徹	
		口承民俗資料科学特論演習	通年	4			休講
		民俗技術資料科学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(文学) 安 室 知	
		民俗技術資料科学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(文学) 安 室 知	
		民俗技術資料科学特論演習	通年	4			
		比較民俗資料科学特論Ⅰ	前	2		教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
		比較民俗資料科学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	休講
		比較民俗資料科学特論演習	通年	4			
	非文字資料科学	芸術文化資料科学特論Ⅰ	前	2		講 師 小 澤 弘	休講
		芸術文化資料科学特論Ⅱ	後	2		講 師 小 澤 弘	
		芸術文化資料科学特論演習	通年	4			
		文化遺産資料科学特論Ⅰ	前	2		教 授 昆 政 明	
		文化遺産資料科学特論Ⅱ	後	2		教 授 昆 政 明	休講
		文化遺産資料科学特論演習	通年	4			
		景観資料科学特論Ⅰ	前	2		講 師 橋 村 修	
		景観資料科学特論Ⅱ	後	2		講 師 橋 村 修	
		景観資料科学特論演習	通年	4			休講
		建築文化資料科学特論Ⅰ	前	2		教 授 工学博士 内 田 青 蔵	
		建築文化資料科学特論Ⅱ	後	2		教 授 博士(工学) 重 村 力	
		建築文化資料科学特論演習	通年	4			
		オーラルヒストリー特論Ⅰ	前	2		教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
		オーラルヒストリー特論Ⅱ	後	2		教 授 経済学博士 安 田 常 雄	休講
		オーラルヒストリー特論演習	通年	4			

授 業 科 目		開講期	単 位			担 任 教 員			備 考
			講義	演習	実習				
B 類	文化人類学特論	前	2			教 授	Ph.D.	泉 水 英 計	
	文書学特論	後	2			講 師		石 井 日出男	
	考古資料学特論	前	2			講 師		河 野 真知郎	
	人文地理学特論	後	2			講 師	博士（理学）	須 山 聡	
	比較文化論	前	2			講 師		ジョン・ボチャラリ	
	アジア史特論	後	2			教 授		大 里 浩 秋	
	ヨーロッパ史特論	前	2			教 授	経済学博士	的 場 昭 弘	
	知的財産権特論	前	2			講 師		奥 邨 弘 司	
C 類	博物館展示学特論	前	2			講 師		浜 田 弘 明	複数担当
	博物館歴史資料学特論	後	2			講 師	博士（歴史民俗資料学）	青 木 俊 也	
	博物館民俗資料学特論	後	2			講 師	博士（歴史民俗資料学）	青 木 俊 也	
	文書館資料学特論	後	2			講 師		石 原 一 則	
						講 師		木 本 洋 祐	
						講 師		中 村 崇 高	
	保存科学特論	後	2			教 授	理学博士	西 本 右 子	
	情報処理・発信特論	後	2			講 師		八重樫 純 樹	
D 類	国際理解（英語）	通年	2			講 師		福 田 武 史	
	国際理解（中国語）	通年	2			講 師	博士(文学)	余 志 清	
	国際理解（日本語）	通年	2			講 師		吉 川 香緒子	
E 類	歴史史料調査実習	通年			2	講 師		関 口 博 巨	
	歴史史料整理補修実習	通年			2	教 授		田 上 繁	
	民俗資料調査実習	通年			2	教 授	博士(文学)	佐 野 賢 治	
	民俗民具資料計測作図実習	通年			2	講 師		石 野 律 子	

※ 「図像資料学特論Ⅰ」は、2012年度より「芸術文化資料学特論Ⅰ」に科目名変更。
 ※ 「図像資料学特論Ⅱ」は、2012年度より「芸術文化資料学特論Ⅱ」に科目名変更。
 ※ 「図像資料学特論演習」は、2012年度より「芸術文化資料学特論演習」に科目名変更。

指導教授

学生は、研究科委員会の承認を得て指導教授を決め、修了するまで研究全般の指導を受けるものとする。
 指導教授は2名とすることができ、その場合には、いずれか一方を主たる指導教授とする。
 指導教授を変更する際は、研究科委員会の承認を必要とする。

履修方法

指導教授の指導によって、

1. 「歴史民俗資料学特論」（講義：4単位）は、必修科目とする。
2. 「論文演習」（演習：4単位）は必修科目とし、修了年度に修得するものとする。ただし、長期履修が認められた者については、第2年次以上在学中に履修するものとし、修得した単位は8単位を上限として修了要件単位数に換算する。
3. A類から、講義科目は最低2つの科目群にまたがり8単位以上、演習科目は4単位以上を修得すること。
4. B類は講義4単位以上を修得すること。
5. C類は講義4単位以上を修得すること。
6. D類は外国語科目のいずれか1科目2単位以上を修得すること。
7. E類は実習科目のいずれか2科目4単位以上を修得すること。
8. 指導教授が研究上特に必要と認めたときは、他の研究科または学部の課程による単位を8単位まで、他大学大学院（神奈川県内の大学院間の単位互換協定校）の授業科目を10単位まで履修することができる。
9. 上記1～8を含め合計34単位以上を修得すること。ただし、上記8による修得単位は8単位を上限としてB類に換算する。

修了要件

1. 博士前期課程の修了要件は、本研究科に2年以上（修業年限の短縮が認められた者については、1年以上）在学し、34単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
2. 修士論文の審査を申請し得る者は、博士前期課程第2年次以上（修業年限の短縮が認められた者については、博士前期課程第1年次以上）に在学し、所定の授業科目について20単位以上を修得し、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。

(3)歴史民俗資料科学研究科 歴史民俗資料学専攻 博士後期課程 教育課程表（2013年度入学者から適用）

授 業 科 目		開講期	単 位		担 任 教 員	備 考
			講義	演習		
必修	歴史民俗資料学論文特殊研究演習 A	前		2	教 授 小 熊 誠 教 授 昆 政 明 教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治 教 授 田 上 繁 教 授 中 島 三千男 教 授 博士(文学) 廣 田 律 子 教 授 博士(経済学) 森 武 磨 教 授 経済学博士 安 田 常 雄 教 授 博士(文学) 安 室 知 准教授 前 田 禎 彦	
	歴史民俗資料学論文特殊研究演習 B	後		2	教 授 小 熊 誠 教 授 昆 政 明 教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治 教 授 田 上 繁 教 授 中 島 三千男 教 授 博士(文学) 廣 田 律 子 教 授 博士(経済学) 森 武 磨 教 授 経済学博士 安 田 常 雄 教 授 博士(文学) 安 室 知 准教授 前 田 禎 彦	
A 類	歴史資料学	古代・中世史科学特殊研究 I	前	2	准教授 前 田 禎 彦	
		古代・中世史科学特殊研究 II	後	2	准教授 前 田 禎 彦	
		近世史科学特殊研究 I	前	2	教 授 田 上 繁	
		近世史科学特殊研究 II	後	2	教 授 田 上 繁	
		近代史科学特殊研究 I	前	2	教 授 中 島 三千男	
		近代史科学特殊研究 II	後	2	教 授 中 島 三千男	
		現代史科学特殊研究 I	前	2	教 授 博士(経済学) 森 武 磨	
		現代史科学特殊研究 II	後	2	教 授 博士(経済学) 森 武 磨	
	民俗資料学	民俗社会資料学特殊研究 I	前	2	教 授 小 熊 誠	
		民俗社会資料学特殊研究 II	後	2	教 授 小 熊 誠	
		民俗宗教資料学特殊研究 I	前	2	教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
		民俗宗教資料学特殊研究 II	後	2	教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
		口承民俗資料学特殊研究 I	前	2	講 師 博士(民俗学) 常 光 徹	
		口承民俗資料学特殊研究 II	後	2	講 師 博士(民俗学) 常 光 徹	
		民俗技術資料学特殊研究 I	前	2	教 授 博士(文学) 安 室 知	
		民俗技術資料学特殊研究 II	後	2	教 授 博士(文学) 安 室 知	
	非文字資料学	比較民俗資料学特殊研究 I	前	2	教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
		比較民俗資料学特殊研究 II	後	2	教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
		芸術文化資料学特殊研究 I	前	2	講 師 小 澤 弘	
		芸術文化資料学特殊研究 II	後	2	講 師 小 澤 弘	
		文化遺産資料学特殊研究 I	前	2	教 授 昆 政 明	
		文化遺産資料学特殊研究 II	後	2	教 授 昆 政 明	
		景観資料学特殊研究 I	前	2	講 師 橋 村 修	
		景観資料学特殊研究 II	後	2	講 師 橋 村 修	
B 類		建築文化資料学特殊研究 I	前	2	教 授 工学博士 内 田 青 蔵	
		建築文化資料学特殊研究 II	後	2	教 授 博士（工学） 重 村 力	
		オーラルヒストリー特殊研究 I	前	2	教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
		オーラルヒストリー特殊研究 II	後	2	教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
		国際理解（英語）I	前	1	講 師 福 田 武 史	
		国際理解（英語）II	後	1	講 師 福 田 武 史	
		国際理解（中国語）I	前	1	講 師 夏 宇 継	
		国際理解（中国語）II	後	1	講 師 夏 宇 継	
		国際理解（日本語）I	前	1	講 師 吉 川 香緒子	
		国際理解（日本語）II	後	1	講 師 吉 川 香緒子	

指導教授

学生は、研究科委員会の承認を得て指導教授を決め、学位論文の作成、その他の研究全般の指導を受けるものとする。
指導教授は2名とすることができ、その場合には、いずれか一方を主たる指導教授とし、他を従たる指導教授とする。
指導教授を変更する際は、研究科委員会の承認を必要とする。
従たる指導教授は、年度ごとに変更することができ、研究科委員会に届け出るものとする。

履修方法

- 指導教授の指導によって、
1. 主たる指導教授の「歴史民俗資料学論文特殊研究演習 A または B」を 1 2 単位修得すること。なお、主たる指導教授が学生の研究上必要と認める場合には、従たる指導教授の「歴史民俗資料学論文特殊研究演習 A または B」を 1 2 単位まで履修することができる。
 2. A 類から、講義科目 I または II を最低 2 つの科目群にまたがり 1 0 単位以上を修得すること。
 3. B 類から、同一言語の外国語科目 I および II を 2 単位修得すること。
 4. 講義科目 I および II、演習科目 A および B は、どちらを先に履修してもよい。
 5. 上記 1 ～ 4 の科目を含め合計 2 4 単位以上を修得しなければならない。

修了要件

1. 博士後期課程の修了要件は、博士後期課程に 3 年以上在学し、2 4 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格することとする。
2. 博士論文の審査を申請し得る者は、博士後期課程において、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。

(4)歴史民俗資料科学研究科 歴史民俗資料学専攻 博士後期課程 教育課程表 (2010～2012年度入学者に適用)

授 業 科 目		開講期	単 位		担 任 教 員	備 考
			講義	演習		
必修	歴史民俗資料学論文演習	通年		4	教 授 小 熊 誠 教 授 昆 政 明 教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治 教 授 田 上 繁 教 授 中 島 三千男 教 授 博士(文学) 廣 田 律 子 教 授 博士(経済学) 森 武 磨 教 授 経済学博士 安 田 常 雄 教 授 博士(文学) 安 室 知 准教授 前 田 禎 彦	
	古代・中世史科学特殊研究	通年	4		准教授 前 田 禎 彦	
	古代・中世史科学特殊研究演習	通年	4		准教授 前 田 禎 彦	
	近世史科学特殊研究	通年	4		教 授 田 上 繁	
	近世史科学特殊研究演習	通年	4		教 授 田 上 繁	
	近代史科学特殊研究	通年	4		教 授 中 島 三千男	
	近代史科学特殊研究演習	通年	4			休講
	現代史科学特殊研究	通年	4		教 授 博士(経済学) 森 武 磨	
	現代史科学特殊研究演習	通年	4		教 授 博士(経済学) 森 武 磨	
	書籍史科学特殊研究	通年	4			休講
	書籍史科学特殊研究演習	通年	4			休講
A類	民俗社会資料学特殊研究	通年	4		教 授 小 熊 誠	
	民俗社会資料学特殊研究演習	通年	4		教 授 小 熊 誠	
	民俗宗教資料学特殊研究	通年	4		教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
	民俗宗教資料学特殊研究演習	通年	4		教 授 博士(文学) 佐 野 賢 治	
	口承民俗資料学特殊研究	通年	4		講 師 博士(民俗学) 常 光 徹	
	口承民俗資料学特殊研究演習	通年	4			休講
	民俗技術資料学特殊研究	通年	4		教 授 博士(文学) 安 室 知	
	民俗技術資料学特殊研究演習	通年	4		教 授 博士(文学) 安 室 知	
	比較民俗資料学特殊研究	通年	4		教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
	比較民俗資料学特殊研究演習	通年	4		教 授 博士(文学) 廣 田 律 子	
	芸術文化資料学特殊研究	通年	4		講 師 小 澤 弘	
	芸術文化資料学特殊研究演習	通年	4			休講
	文化遺産資料学特殊研究	通年	4		教 授 昆 政 明	
	文化遺産資料学特殊研究演習	通年	4		教 授 昆 政 明	
	景観資料学特殊研究	通年	4		講 師 橋 村 修	
	景観資料学特殊研究演習	通年	4			休講
	建築文化資料学特殊研究	通年	4		教 授 工学博士 内 田 青 蔵 教 授 博士(工学) 重 村 力	複数担当
	建築文化資料学特殊研究演習	通年	4			休講
	オーラルヒストリー特殊研究	通年	4		教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
	オーラルヒストリー特殊研究演習	通年	4		教 授 経済学博士 安 田 常 雄	
B類	国際理解(英語)	通年	2		講 師 福 田 武 史	
	国際理解(中国語)	通年	2		講 師 夏 宇 継	
	国際理解(日本語)	通年	2		講 師 吉 川 香緒子	

※ 「画像資料学特殊研究」は、2012年度より「芸術文化資料学特殊研究」に科目名変更。

※ 「画像資料学特殊研究演習」は、2012年度より「芸術文化資料学特殊研究演習」に科目名変更。

指導教授

学生は、研究科委員会の承認を得て指導教授を決め、学位論文の作成、その他の研究全般の指導を受けるものとする。

指導教授を変更する際は、研究科委員会の承認を必要とする。

履修方法

指導教授の指導によって、

1. 「論文演習」(演習：4単位)は必修科目とし、修了年度に修得するものとする。
2. A類から、最低2つの科目群にまたがり講義2科目8単位以上を修得すること。
3. A類から3年間以上にわたり演習12単位以上を修得すること。
4. B類は外国語科目のいずれか1科目から2単位以上を修得すること。
5. 上記1～4を含め合計24単位以上を修得しなければならない。ただし、学則23条により、在学期間を短縮する場合はこの限りではない。

修了要件

1. 博士後期課程の修了要件は、博士後期課程に3年以上在学し、24単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。
2. 博士論文の審査を申請し得る者は、博士後期課程において、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、本研究科の指定する方法により外国語の学力に関する認定に合格した者に限る。